

## 新宮山彦ぐる一ふ活動の主な歩み

- 1974年(S49年)04月 新宮山彦ぐる一ふ発足(世話人代表;玉岡憲明)  
第1回行事;小雲取越え
- 1975年(S50年)05月 天台寺門宗・三井寺によって順峰75 靡奥駈行復興サポート  
1975年(S50年)05月 奥駈葉衣会と協賛行事(上葛川~葛川辻~笠捨山)  
1975年(S50年)06月 奥駈葉衣会・新宮支部結成(支部長;玉岡憲明、副支部長;植野浩泰  
1977.8月解散)
- 1977年(S52年)07月 聖護院一行・大峰南奥駈行(NHK新日本紀行撮影)サポート  
1977年(S52年)07月 奥駈葉衣会行事「釈迦ヶ岳清掃登山」協賛行事
- 1978年(S53年)08月 今西錦司先生1000山「釈迦ヶ岳」慶祝登山支援
- 1979年(S54年)08月 前田勇一氏・持経宿小屋建設
- 1981年(S56年)05月 平治宿・手動式水洗便所完工
- 1981年(S56年)05月 前田勇一氏ご逝去(68歳)、持経宿小屋の維持管理を引継ぐ事になる
- 1983年(S58年)01月 十二支会例会「亥ヶ谷山」協賛行事
- 1984年(S59年)03月 十二支会例会「子ノ泊山」協賛行事(1983.11月山彦新道開設)
- 1984年(S59年)04月 創立10周年記念式典(如法山山頂)と小雲取越え
- 1984年(S59年)06月 第1回千日刈峰行(持経宿~平治宿小屋間)
- 1985年(S60年)11月 今西錦司先生1500山(白髭岳)登頂登山支援
- 1986年(S61年)09月 第24回刈峰行(太古ノ辻~熊野本宮45km1巡目終了;延315日)
- 1986年(S61年)11月 本宮~前鬼・刈峰行による完通記念縦走登山
- 1987年(S62年)04月 第25回刈峰行(2巡目)
- 1988年(S63年)09月 熊野修験第1回奥駈行サポート(高木亮英代表・山口念誦師他)
- 1988年(S63年)5~9月 アルミ缶回収運動(172,364個回収、265,194円)
- 1989年(H01年)09月 行仙宿敷地造成(~1990.4完了)
- 1990年(H02年)06月 行仙宿小屋・行者堂竣工(1990.5着工、延985日)。  
1990.7.1行者像開眼・落慶法要、費用約2,000万円)
- 1991年(H03年)06月 平治宿小屋建替え(着工から3ヶ月延360日)
- 1991年(H03年)10月 平治宿小屋横に西行歌碑設置(延384日)
- 1993年(H05年)04月 第44回刈峰行(2巡目終了;延174日)
- 1993年(H05年)06月 第500回行事 行仙宿・水場栈道工事作業
- 1993年(H05年)10月 第45回刈峰行(3巡目)
- 1994年(H06年)04月 創立20周年記念山行・小雲取越えと祝賀会(市民会館和室)
- 1994年(H06年)10月 深仙灌頂堂・深仙宿避難小屋修復(延229日、1994.6月修復着手)
- 1995年(H07年)05月 深仙灌頂堂落慶法要(総勢170名)
- 1995年(H07年)10月 伊富喜秀明師深仙慰霊祭(9/18、断食行55日目ご入定50歳)
- 1995年(H07年)10月 行仙宿補給路開設(延99日、1994.4着手)
- 1997年(H09年)11月 今西先生白髭岳登頂記念碑建立除幕式(今西先生偲ぶ会5周年)
- 1998年(H10年)08月 平治宿・再建記念大護摩供と三井寺長史揮毫「修験之道」寄贈
- 1999年(H11年)06月 行仙宿小屋竣工10周年記念祝賀会  
(於;ホテル一の滝、塩川先生ご夫妻臨席)
- 1999年(H11年)10月 行仙宿・水場径本格的整備改修(延177日)
- 1999年(H11年)11月 第63回刈峰行(3巡目終了、延275日)
- 2000年(H12年)10月 環境庁自然保護局から自然歩道関係功労者賞を受賞
- 2001年(H13年)05月 深仙宿一帯に水源涵養の山桜植樹(80本)

2002年(H14年)04月	千年桧祠落慶法要と不動明王像(清水達夫氏作)開眼供養(延43日)
2002年(H14年)08月	創立30周年兼行事1000回到達記念祝賀会(伊東温泉)と 箱根・神山登山(54名参加)
2003年(H15年)10月	行仙宿管理棟竣工(延682日。H13年12月;間伐材回収、 H14年.6月;敷地造成;H15年3月建築着工、費用440万)
2003年(H15年)12月	行仙宿管理棟竣工祝賀会(於;那智勝浦町・ホテル一の滝)
2004年(H16年)04月	創立30周年記念登山 奥伊勢・桧塚奥峰(67名参加)
2004年(H16年)07月	世界遺産登録「紀伊山地の霊場と参詣道」
2004年(H16年)11月	世界遺産登録記念として電源開発(株)寄贈の荘川桜3本移植 (千年檜祠・小田原大乘院各1本移植)
2005年(H17年)01月	2004年シチズン・オブ・ザ・イヤー賞(シチズン賞)授賞式
2005年(H17年)04月	元防衛庁長官・谷川和穂ご夫妻行仙宿来宿
2005年(H17年)07月	塩川正十郎先生(83歳)行仙宿来宿
2005年(H17年)08月	行仙宿・日印伝統芸能団(上方舞の会・吉村桂充他)奉納演舞と歓迎会
2007年(H19年)01月	塩川正十郎先生入会・名誉会長として迎える
2007年(H19年)04月	電源開発(株)との荘川桜・御母衣ダム見学と交歓会(平瀬温泉) 並びに猪臥山登山
2007年(H19年)05月	千年桧二代木植樹(森林管理事務所・十津川村教育委員会協賛)
2007年(H19年)07月	釈迦ヶ岳山頂の釈迦像復元支援(2006.11釈迦像解体荷降し、 7年8月落慶法要)
2008年(H21年)01月	十二支会協賛登山(5巡目・子ノ泊山)
2008年(H21年)10月	創立35周年記念及び塩川正十郎先生の米寿祝賀会と登山 (於;箱根湯本ホテル99名参加、翌日金時山登山)
2010年(H22年)05月	行仙宿・JAC集会委員会と懇親交流会
2010年(H22年)08月	行仙宿・ソーラー発電による小屋内点灯
2010年(H22年)10月	行仙岳捲道整備完了(2009.10着手)
2011年(H23年)10月	塩川正十郎先生卒寿祝賀会(於;吉野町・竹林院、71名参加)
2012年(H24年)04月	二ツ石～関ヶ原峠尾根～前鬼小仲坊ルート整備
2012年(H24年)05月	葛川辻の水場径整備完了(2011.4着手)
2012年(H24年)07月	新宮山彦ぐるーぷホームページ開設
2012年(H24年)10月	行仙宿・小瀧螺雲師の法話聴講と継ノ窟護摩供
2012年(H24年)11月	行仙宿・荘川桜植樹(第2回)とケヤキ移植
2013年(H25年)03月	近畿中国森林管理局と「多様な活動の森」 の整備活動に関する協定書締結
2013年(H25年)04月	世話人代表交代(玉岡憲明→川島 功)と事務局(沖崎吉信)設置
2013年(H25年)04月	浦向道の陥没個所に丸太橋架設
2013年(H25年)05月	行仙宿・行者堂の聖徳太子像(吉開賢淳師作・寄贈)安置法要
2013年(H25年)06月	平治宿・水場径大改修
2013年(H25年)07月	行仙宿「社員合宿研修会」ツアー(十津川村)協賛
2013年(H25年)10月	新宮市立図書館に新宮山彦ぐるーぷ行事記録(玉岡氏)を登録保存
2013年(H25年)11月	行仙宿・十津川村有林の桧間伐材の回収
2013年(H25年)12月	持経宿に薪ストーブ設置
2014年(H26年)01月	第55回・甲午歳・十二支会例会「白馬山」協賛
2014年(H26年)02月	行仙宿・へり荷上げ・荷降し(鉄筋・カマド等約600kg)
2014年(H26年)03月	行仙宿・管理棟で一酸化炭素中毒事故

2014年(H26年)05月	間伐材の加工材で行仙宿補給路及び水場径の改修
04~06月	NHK和歌山放送取材。8月にNHK全国放送約5分放映
2014年(H26年)06月	行仙宿で初社会人の作業体験研修(新入社員教育の一環)
〃 〃	玉岡憲明前代表・平成26年度環境大臣表彰受賞
〃 〃06~09月	世界遺産10周年に併せ新聞記者等の取材・報道 (共同通信社・毎日新聞・朝日新聞・旅行読売)
2014年(H26年)07月	平治宿にロケット・ストーブ据付・宿内棚・靴置場設置・毛布備付
〃 〃	新翔高等学校の先生・生徒課外活動で行事初参加(テレビ視聴で賛同)
〃 〃	玉岡前代表に功労記念品として、聖護院・宮城泰年門跡様 揮毫の掛軸「三昧法螺聲」贈呈賜る
2014年(H26年)07月	持経宿~証誠無漏岳~奥・西・南中八人山~P1300m ~白谷林道~持経宿の周回縦走
2014年(H26年)09月	奥駈道「釈迦ヶ岳~仏生ヶ岳~楊枝ノ森」間の倒木処理
2014年(H26年)11月	平治宿・屋根ペンキ塗替え
<b>2015年(H27年)04月</b>	持経宿・平治宿・行仙宿の <b>志納金(宿泊料金)2,000円以上/泊に改定</b>
〃 〃	南奥駈道(持経宿~太古ノ辻)の安全点検と倒伏石柱道標復旧
〃 〃	J-Powers社内広報誌(4月号)橋本送電所の地域貢献活動 紹介記事で新宮山彦ぐる一ふの関わり掲載
2015年(H27年)06月	十二支会特別例会「羊蹄山」協賛ツアー (ニセコアンヌプリ・羊蹄山・旭岳登頂;22名)
2015年(H27年)08月	持経宿改築・不動堂屋根葺き替え完工(5月着手、34日、職人延63 名+会友延174名。寄付金520万円+木材50万円、費用400万円)
〃 〃	奈良新聞一面に「持経宿の大修理」の見出し記事掲載
2015年(H27年)09月	NHK近畿地区・朝のニュースで「持経宿改築」放映
〃 〃	太古ノ辻・記念道標「これより・大峯・南奥駈道」の更新
〃 〃	名誉会長・塩川正十郎先生ご逝去(9月19日;93歳)
2015年(H27年)11月	玉岡憲明相談役「緑綬褒章」受賞
2015年(H27年)11月	新宮山彦ぐる一ふ創立40周年並びに持経宿改築竣工・ 玉岡憲明相談役「緑綬褒章受賞」祝賀会 (南紀勝浦温泉・ホテル浦島。招待者12名を含め115名)
<b>2016年(H28年)03月</b>	奈良森林管理事務所と「多様な活動の森」協定書更新・認可
2016年(H28年)04月	モノレール設置完工届(行仙宿登山口 L≒250m・標高差≒130m) ・モノレール一式寄贈;株カマハラテック ・メンテナンス費用50万寄付;しんきん世界遺産応援募金会
2016年(H28年)04月	深仙宿避難小屋の増床と屋内塗装、窓とソーラー発電装置設置
2016年(H28年)05月	笠捨山巻き道(旧通信道)の改修・補修(7回延27名)
2016年(H28年)6・11月	行仙宿の屋根ペンキ塗替え(下塗り6月、上塗り11月) ・下塗り作業とペンキ寄贈;株斉藤鐵工所
2016年(H28年)07月	行仙宿・行者堂「役行者座像」修復のお性根抜き供養 ・熊野修験(高木亮英師他3名)お性根抜き供養。 ・奈良市の浅村朋伸・仏師に修復依頼。
2016年(H28年)07月	持経宿改築記念に園城寺執事長揮毫の扁額「山静如太古」掲額
2016年(H28年)10月	四国「石鎚山・讃岐富士」遠征登頂(25名)
2016年(H28年)10月	新宮山彦ぐる一ふ創立40年の活動の歩み・記録誌の発刊(140冊)
2016年(H28年)11月	持経宿の和式トイレを簡易腰掛便座据置

- 2016年(H28年)11月 社会貢献支援財団の第47回社会貢献者表彰受賞(51件受賞)  
帝国ホテル・孔雀の間に約600名参席。日本財団・副賞50万授与。
- 2016年(H28年)12月 第47回社会貢献者表彰式典報告会(阿須賀会館;52名)
- 2017年(H29年)03月** 前鬼の里への古道(旧前鬼道の牛抱坂・牛抱峠)の踏査  
・尾根筋の牛抱坂と牛抱峠は顕在であるが、トラバース道が不明瞭。
- 2017年(H29年)04月 行仙宿行者堂に修復を終えた「役行者座像」を安置
- 2017年(H29年)05月 修復「役行者座像」の開眼供養法要と慶讃採灯護摩供(総勢58名)  
・聖護院門跡;宮城泰年門主・中村覚祐執事長他4名が出仕し執行。
- 2017年(H29年)05月 日本山岳会「大峯奥駈道山行(前鬼～本宮)一行(10名)と  
行仙宿で交流懇親会の開催
- 2017年(H29年)06～7月 南奥駈道の行仙宿～上葛川間で行方不明者(5/19)の捜索  
・槍ヶ岳～地蔵岳尾根でザイル懸垂下降など5回捜索(延72名)  
するも、見つけれなかった。
- 2017年(H29年)07月 楊子ノ宿付近の倒伏石柱道標復元と歩行危険箇所の確認・補修
- 2017年(H29年)08月 東北三山など(鳥海山・羽黒山・月山・蔵王・熊野岳)遠征登山(22名)
- 2017年(H29年)09月 行仙宿にて「東京大学生・教授他関係者(15名)  
の体験学習」(水汲み・行仙岳往復・薪割り)
- 2017年(H29年)10月 小池の宿跡～黒谷の頭(点名;黒谷峠・1333.7m)の踏査(道標設置)
- 2017年(H29年)11月 南奥駈道の台風21・22号の被害調査と点検巡視  
①前鬼～太古ノ辻～大日岳～関伽坂尾根の倒木処理と大日岳・大日  
如来像が台座から脱落し復旧。宝冠の一部欠落と右手首に亀裂発生。  
②七越峰～玉置辻(本宮辻)～玉置神社の点検巡視(倒木処理)により、  
七越峰～玉置辻間の通行止めを解除。
- 2017年(H29年)12月 H29年度忘年会と総会兼卒寿・米寿祝賀会の開催(阿須賀会館;38名)  
・卒寿(東 眞澄)、米寿(山上皓一郎)の祝賀会兼総会で世話人4名  
の補充選任が承認された。
- 2018年(H30年)05～07月** 大日岳・大日如来坐像の一部修復と補強石組み台座に安置  
・5月中旬から7回、延120名が、山頂の石組み台座をコンクリート  
補強し、坐像の一部亀裂箇所を補修し補強台座上に安置した。
- 2018年(H30年)08月 東北地方の遠征(鳥海山・岩木山・八甲田大岳)登山(27名)
- 2018年(H30年)08月 本山修験宗・聖護院の南奥駈修行(34名)を行仙宿等での支援(延28名)
- 2018年(H30年)09～11月 台風20・21号後の笠捨山捲き道(旧通信道)の点検整備  
・通行不能になり2回行事(10～11月)で倒木処理と栈木等の補修・通行可。
- 2018年(H30年)11月 H30年度忘年会と山彦行事二千回達成の祝賀会の開催(阿須賀会館;40名)
- 2019年(H31年)01月** 世話人代表交代(川島 功→沖崎吉信)。